

別紙2

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 (12)	重傷化、終末期に向けての介護について、職員に対しての教育が充分とはいえない。どう対応して良いか不安を感じている職員もいる。	若い職員も含めてチームの一員として、ご利用者と共に、重傷化や終末期の介護が出来るようになる。	重傷化、終末期の介護に関する勉強会と年に4回行い、職員の介護力向上を図る。	12ヶ月
2	35 (13)	火災、地震、水害、停電等の対策マニュアルは作成しているが、火災と地震の訓練のみで、水害、停電時の訓練は未だ行っていない。	火災、地震のみだけでなく、水害、停電の時も、ご利用者の安全、安心を守るための介護が提供出来るようになる。	水害、停電の際の訓練を年に3回行い、職員とご利用者が協力し共に安全に対応できるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。